

北地域まちづくり新聞

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

TEL:(0587)75-1566 E-mail:kita.jichi.2013@gmail.com

かわら版

第148号

2025.3.1(弥生)

地域の課題 ～地区委員会を開催～

9月に第2回、12月に第3回の地区委員会を開催し、それぞれの地区の課題を話し合い、情報を共有しました。意見の一部を紹介します。

【外坪】

- ・要支援者世帯が増加傾向のため、防災や見守り活動が必要。町内1番の高齢者地区という現実を踏まえて取り組みたい。

【河北】

- ・学供にエレベーターを取り付けて欲しい。
- ・役員の引き受け手が見つからない。
- ・羽黒斉藤線歩道の白線を引いて欲しい。

【上小口】

- ・秋のごみゼロ運動で多くの参加があった。この行事の定着を図っていききたい。
- ・老人会の休会により、管理を委託されていた公園の除草作業がされていない。先を見据えた対策を考える必要がある。

【中小口】

- ・今井医院付近の歩道の雑草が多く、見通しも悪く危険なので除草作業が必要。他の場所の家屋解体後の雑草は、町に相談し速やかに除草できた。
- ・災害時備蓄品の数量周知が必要。

【下小口】

- ・「ついでパトロール」の実施にあたり、内容を示すことが必要。
- ・「ふれあいの森」の樹木の伐採を1～2月中に行う。



私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。



堀尾史蹟顕彰会

4/6(日) 金助桜まつり・出発式・堀尾社例大祭

お問い合わせ 顕彰会事務局 95-3121

オークマはものづくりの根幹を支える総合工作機械メーカーです。



◇『ついでパトロール』について ～地区委員会等の意見より～◇

- ・意識付けをどう進めていくのか。積極的な PR が必要である。
- ・住民同士の挨拶を広めていくことから、見守りの意識を高めていく必要がある。
- ・パトロールというと敷居が高い。・地域への関心を持って欲しいという気持ち。
- ・実践することが大切。時間や方法を考えるだけで充実してくる。
- ・活動内容について町の無線やライン等で知らせ、住民に周知することが大切。
- ・高齢者の見守りについては、民生委員との連携が必要である。
- ・迷子になっている高齢者は多数ある。優しく接する気持ちを忘れずに。
- ・呼びかけチラシを全戸配付し、掲示板へのポスター掲示で皆の意識を高めたい。
- ・声掛けをすると不審者に間違えられる可能性があるから、やりたくない。
- ・「ついで」ではなく『啓発活動』という意識を高める。・安全マップ作成の提案。
- ・地区の班単位で情報共有をする。・サロン活動で地区の状況が分かる。

避難防災訓練アンケート～避難所で手伝えること抜粋(一般参加者)～

一般参加者のアンケートを集約した結果、約 80%の方が避難所で協力できることについて書いていただきました。

- ☆具体的な内容について指示する人からの要請があれば何でもやります
- ☆何ができるかわからないが、少しでも何かしたい
- ☆譲り合う心をもって、サポートが必要な方を優先してお手伝いしたい
- ☆重いものを運んだりするのは難しいですが、やれることは手伝いたいです
- ☆子供（小学生、幼稚園児）と一緒にいても大丈夫な所なら何でも手伝いたい
- ☆スタッフ、受付、パソコン作業、PC ネットワーク、誘導・整列、人の案内
- ☆物品運搬、物資整理、力仕事、水汲み、配給、女性用品配布
- ☆炊き出し、段ボールベッド・トイレ設営、トイレの介助
- ☆衛生管理、健康確認、心肺蘇生、ケガ対応、病人・ケガ人搬送
- ☆高齢者・障がい者のサポート、車椅子を押す、介護
- ☆子守、子どもや大人の話し相手
- ☆ペットの散歩を代わりにする
- ☆掃除、ゴミの仕分け



《3月の主な行事予定》

❖郷土の歴史学習会
～白山古墳群・二所野遺跡～
3/8(土)10:00
環境部会員対象

❖第4回地区委員会
各地区で日程を
調整して実施



『北地域まちづくり新聞（かわら版）』は、大口町ホームページで見ることができます。大口町ホームページ <https://www.town.oguchi.lg.jp/4232.htm>

❖北地域自治組織事務所は、月～木の午前中に開所しています❖

